

一緒に考え、動く、オンラインコミュニティ

A line-art illustration in a light brown color showing a group of people in a meeting. On the left, a woman points to a whiteboard with a diagram, while a man looks on. On the right, three people are seated and engaged in conversation. The word 'acty' is written in a large, bold, lowercase font, and 'アクティ' is written in a smaller, bold, uppercase font to its right.

acty アクティ

第0回：オリエンテーション（説明会）

2023年8月24日（木）19:00～20:30

act beyond trust

一般社団法人 アクト・ビヨンド・トラスト

本日のプログラム

- 代表理事からのごあいさつ (星川淳さん)
- abtについてのご紹介
- acty (アクティ) の概要
- actyについての質疑
- 話題提供
- ディスカッション
- コメント (奥田裕之さん、李 妍焱さん)

司会進行：北畠拓也

アクト・ビヨンド・トラスト (abt) についてのご紹介

私たちのVision & Mission

Vision

自然環境と人間生活の調和をめざし、
公正で持続可能な社会づくりをエンパワーする

Mission

市民活動を助成する独立の民間基金として、
問題解決のための具体的・効果的・創造的なアクションを支援します。

団体概要

アクト・ビヨンド・トラスト (abt) は、設立13年目を迎える民間の助成基金です。

名称	一般社団法人アクト・ビヨンド・トラスト (abt)
代表理事	星川淳 (作家・翻訳家)
設立	2010年12月24日
所在地	〒150-0044 東京都渋谷区円山町5-5 Navi渋谷V
電話	03-6665-0816



- 国際環境NGOグリーンピース・ジャパンの事務局長を務めた作家・翻訳家である星川淳が代表理事を務めています。
- 主に環境問題に対する活動や研究に対し、資金援助をはじめスキルアップやコンサルテーションを含む伴走支援を行っています。
- 12年間での助成件数は190件、助成総額は2億4000万円超にのびります。2022年度は20の団体・個人による企画に対し、総額1500万円超を助成しました。

設立 **13** 年目

助成件数 合計のべ **190** 件

助成総額 **2億4000** 万円超

重要だけれど見落とされがちな活動を支援する環境分野の中間支援団体です

事業紹介～概要～

助成事業

環境問題をテーマに、その解決や市民社会の成熟のために取り組むべき活動を、独自の切り口から選び出し、支援します。

その他事業

環境問題の啓発や成熟した市民社会を構築するために、独自の調査やイベントを企画しています。

助成事業～3つの部門からなる助成事業～

行政や企業の支援を受けにくいものでも、環境をテーマにその解決のために取り組むべき活動を独自の切り口から選び出し、支援します。

ネオニコチノイド系農薬問題



ネオニコチノイド系農薬のない社会をめざし、オーガニック推進の活動や、毒性に関する研究、農薬規制への政策提言や啓発活動を支援します。

エネルギーシフト



命や環境と共存できる、脱炭素+自然エネルギー社会をめざし、エネルギー転換や放射線影響調査・被ばく防護などを支援します。

東アジア環境交流



空と海でつながり、国境を越えた環境問題と文化的共通点の多い東アジアで、環境を切り口に交流する市民の活動を支援します。

最長5年（上限100万円/年）の
継続した資金的支援



伴走支援



インパクトのある成果

その他事業～市民に向けた独自事業（1）

オンラインイベント Future Dialogue（未来への対話）

独自の視点とネットワークを活かした連続企画です。市民社会や環境問題への知見を深めるための“共有知”として、アーカイブも充実させています。

開催テーマ

- 1 市民と海でつながる東アジア
～放射能汚染水海洋放出と近隣諸国の市民社会動向～
- 2 ネオニコチノイド系農薬はもういらない
～子どもたちを守る最新研究とオーガニック給食～
- 3 気候変動と環境正義——世代と地域と経済の格差から
- 4 公正で持続可能な社会に向けて
～SDGsと脱成長コミュニティから資本主義を問う～
- 5 じっくり知りたい、ネオニコ系農薬問題の重要論点と日本の農薬規制のあり方
- 6 〈これってホントに脱炭素?!〉身近にあふれるグリーンウォッシュを徹底検証
エネルギーシフトの専門家が答えます
- 7 オーガニック市場を拡大しよう！
～ネオニコフリー農産物のサプライチェーンを考える～
- 8 こんなに問題山積なのに、どうして政治に反映されないの？
～不可視化される核燃料サイクル問題～

Future Dialogue
第1回 7月31日(土) 14:00～16:00
市長と海でつながる東アジア
～放射能汚染水海洋放出と近隣諸国の市民社会動向～
ゲストスピーカー 満田夏花
国際環境NGO FoE Japan 事務局長
act beyond trust 10周年記念
公正で持続可能な社会づくりのためのこれらを考える連続企画

Future Dialogue
第2回 8月29日(日) 14:00～15:40
ネオニコチノイド系農薬はもういらない
～子どもたちを守る最新研究とオーガニック給食～
ゲストスピーカー 平久美子
民間、ネオニコチノイド研究会代表
NPO 法人アジア太平洋環境センター
PRC コラボ企画
act beyond trust 10周年記念
公正で持続可能な社会づくりのためのこれらを考える連続企画

Future Dialogue
第3回 10月16日(土) 14:00～15:40
気候変動と環境正義——世代と地域と経済の格差から
ゲスト 渡辺周
特定非営利活動法人 Tansa 理事長
ゲスト 露木志奈
環境活動家
ゲスト 露永徹平
 Fridays For Future キーリーダー
act beyond trust 10周年記念
公正で持続可能な社会づくりのためのこれらを考える連続企画

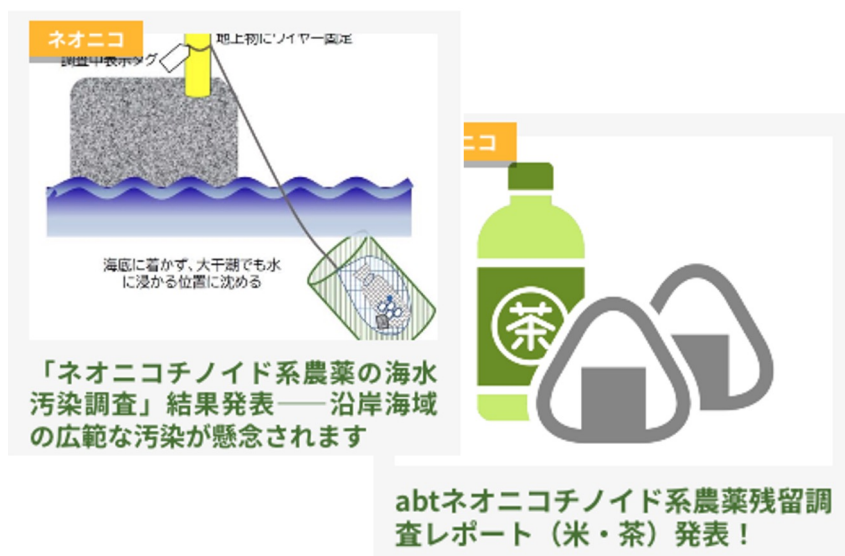
Future Dialogue
第4回 12月4日(土) 14:00～16:00
公正で持続可能な社会のつくりかた
～SDGsと脱成長コミュニティから資本主義を問う～
ゲストスピーカー 齊藤幸平
大阪市立大学経済学研究所准教授
ゲストスピーカー 古沢広祐
元徳島大学経済学部教授

これまでにのべ**1000名**にお申し込みいただきました！

その他事業～市民に向けた独自事業（2）

専門家を交えた 独自調査プロジェクト

資料・教材の制作・アーカイブ



消費者の関心が高い、食品中の残留農薬をはじめ、公的な調査が行なわれていない環境中の農薬濃度などの独自調査を行なっています。



ネオニコチノイド系農薬問題に関する統計データや研究を体系的に整理し一般に公開。コラボ企画により、農薬の影響を科学的に検証する教材ビデオの制作なども。

助成以外にも、abtならではの独自の取り組みを展開します。

acty (アクティ) の概要

acty（アクティ）とは？

わたしたちabtは

「公正で持続可能な社会づくりをエンパワーする」

ことをビジョンに掲げています。

その想いに共鳴し、問題意識を共有しつつ、ともに語り合い・知恵を紡ぎながら、abtをプラットフォームにアクションするコミュニティがacty（アクティ）です。

市民社会を力強く育んでいくためにどんなことができるか、参加してくださったみなさんと一緒に考えていきます。

なぜactyをつくるのか

後でディスカッションしましょう

どうやって「公正で持続可能な社会」をつくるのか？

様々なスケール・分野の問題にあふれる中、学びやファクトに基づく「コミュニケーションの場」が市民社会には必要では？



アクションする人や、それを力強く支え・応援する人々が有機的につながりあうコミュニティをつくりたい！

**まずはともに学んだり議論したりしながら、
小さな実践からはじめましょう！**

活動内容

- オンラインによるワークショップ「作戦会議」（毎月～隔月）
- 対面での交流会（年1～2回、東京近辺予定）
- Facebookグループ（仮）での意見交換や情報共有
- これらを通じた具体的なアクションづくり



スケジュール (案)

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
第0回…オリエン	第1回…作戦会議	第2回…作戦会議	第3回…作戦会議	第4回…交流会		第5回…作戦会議		第6回…作戦会議		第7回…作戦会議		第8回…イベント

参加者がお互いに関心のある問題について共有し合いながら、オンラインワークショップ形式の「作戦会議」をベースに議論を進め、1つのイベントやアクションをつくりあげます。

オンラインワークショップの概要（案）

9月～10月

お互いを知り、問題意識を共有しよう

関心の
あること

これまで
取り組んで
きたこと

学んでみ
たいこと

取り組み
たいこと



オンラインワークショップの概要（案）

11月

なにができるかなMAPをつくろう

12月

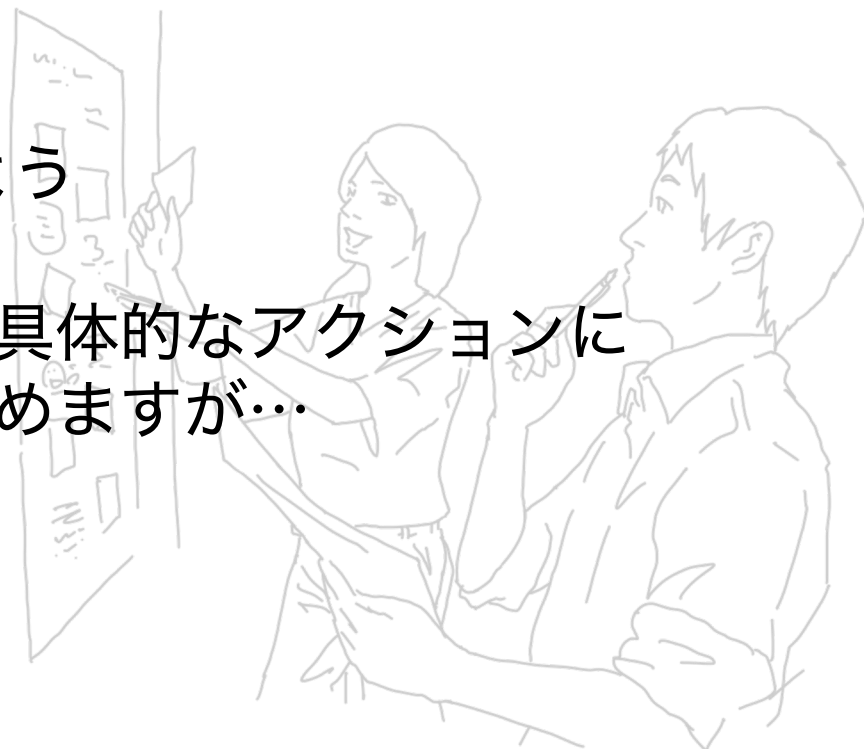
交流会：コミュニティの未来を語ろう

（※東京近辺でのリアル開催またはオンラインとのハイブリッド開催を想定）

2月～8月

アクションにつなげよう

本格的に動きはじめ、半年間ほどで具体的なアクションにつなげます。内容は進行しながら決めますが…



オンラインワークショップの概要（案）

関心のあるテーマを持ち寄って学び合う

過去のFuture Dialogueを掘り下げてみる

環境をテーマにした公開イベントを開催する


環境的公正を目指す良い実践を見学しに行く

有機食材の市場調査を市民調査としてやってみる


（もうちょっと気軽に）abtや助成先の取り組みに参加してみる

などなど…


こんな方の参加をお待ちしています




持続可能な社会に
向けて、自分も何か
やってみたいな



次世代のために、
何ができるか考えた
い！



仲間を募って、具体
的なアクションをして
みたい



自分のスキルを abt
や助成先の団体の
活動に活かそう

加入特典

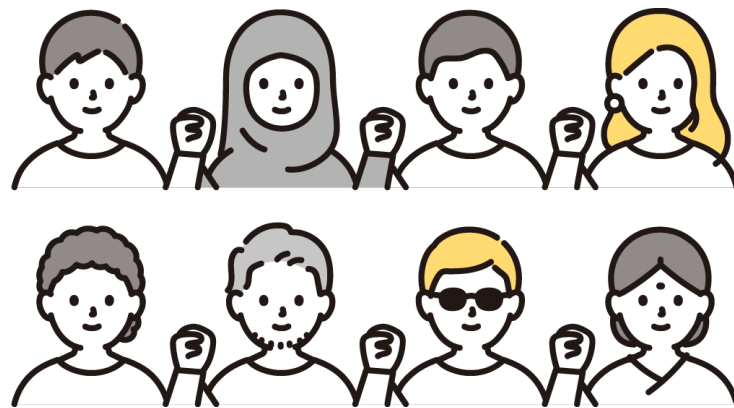
- ワークショップ形式の作戦会議への参加
- メンバー限定Facebookグループ（仮）への参加
- abtが主催するスタディツアーなどイベントの優先告知

年会費

6,000円（1ヶ月あたり500円）

※第0回、第1回は参加無料。

※ユース枠あり。ご相談ください。



actyに関わるメンバー



北畠拓也（ファシリテーター役）

abtアシスタント・プログラムオフィサー
コミュニティデザインを専門に研究・実践
を重ねてきました。ホームレス問題などの
都市問題に関する調査研究アドボカシーを
ライフワークにしています。



美濃部真光

abt理事／プログラムオフィサー
NPO地球と未来の環境基金理事／プログラ
ムオフィサー
NPO砧・多摩川あそび村理事
合同会社MP Launcher代表社員

actyに関わるメンバー



奥田裕之

立教大学大学院などの講師、ジャーナリズム支援市民基金・運営幹事ほか。NPO法人や財団法人のプロジェクト支援、自身の社会的プロジェクト活動などを行っている。元NPO法人まちぽっと事務局長。



李 妍焱 (LI Yanyan)

abt理事／駒澤大学文学部社会学科教授
日中市民社会ネットワーク創設者の1人。中国で自然学校を広げるプロジェクトを実施。東アジア地球市民村村民。

actyへのお誘い

はじめから参加いただいたみなさんには、コミュニティの方向性も含めて一緒に探索いただければ幸いです。

自然環境と人間生活が調和した世界に向け、市民社会を支えるコミュニティを、ぜひ一緒に育ててください。

actyについての質疑応答

話題提供：
「公正で持続可能な社会づくり」について考える

わたしたちのVision

自然環境と人間生活の調和をめざし、
公正で持続可能な社会づくりをエンパワーする

環境的公正／不公正

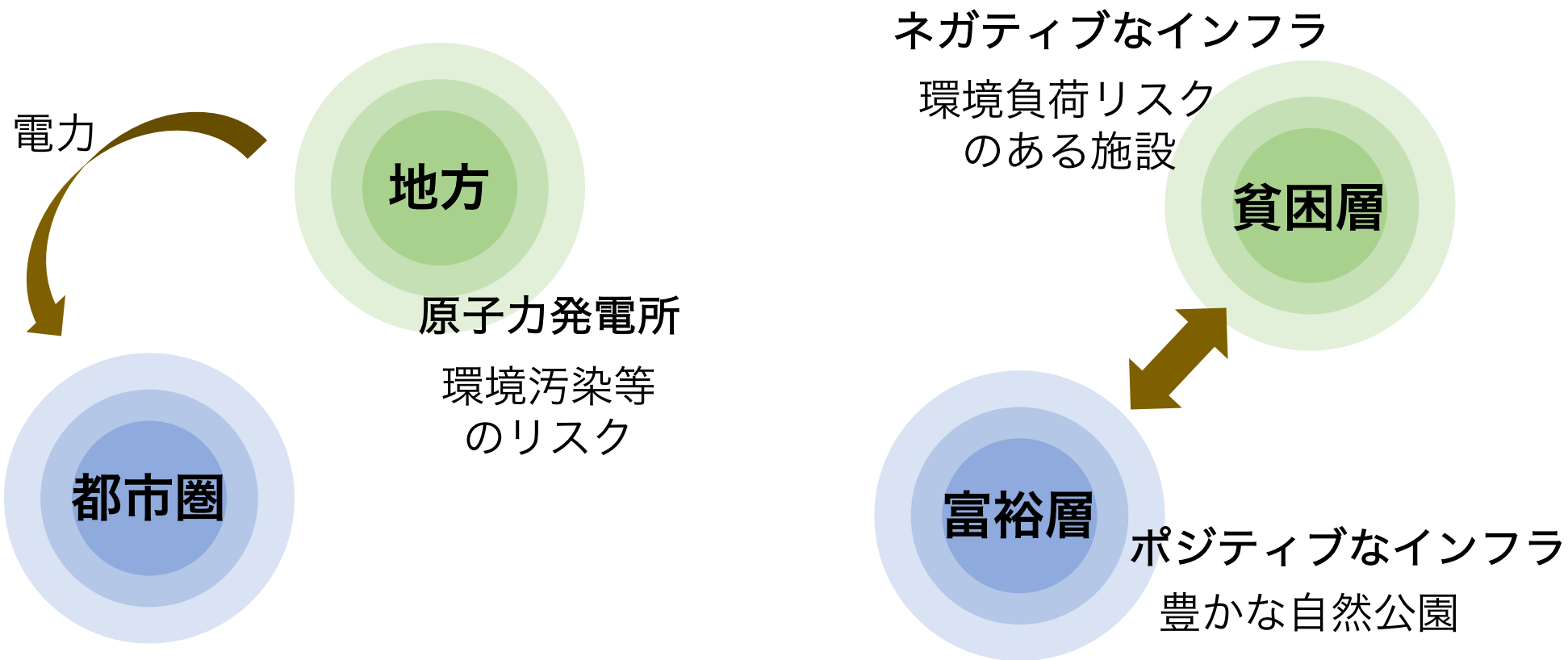
Environmental justice/injustice



地球規模の気候変動による影響

Photo by Misbahul Aulia (Unsplash)

地域間や都市間などの単位で生じる、受益と負担の不公正



日常～地球規模まで、様々な環境的不公正が見えにくくなっている

持続可能な社会を、“どう”実現するか？

➡ 持続困難（強権的）なやり方では成功し得ないはず…



『環境的公正を求めて』 戸田清

環境保全と社会的公正の同時達成、すなわち「環境的公正」…を地球規模で実現する

エコロジーとデモクラシーの同盟は、持続可能な未来を作り、私たちが大きな幸せを手にするための本質的で重要な条件となる



『エコロジカル・デモクラシー』 ランドルフ・T・ヘスター

後押しすべき“良い実践”は各地で生まれてきているはず！

公正で持続可能な社会づくりをめざすとき、

…それってどんな社会だろう？

…わたしたちには何ができるだろう？

…こんなことが必要なんじゃないか？



ディスカッション

次回もぜひご参加ください！

**第1回作戦会議（参加無料）：
お互いを知り、問題意識を共有しよう#1**

2023年9月21日（木）19～21時

参加申し込み：

<https://forms.gle/uoVa8TWmWyjT4W7x9>